

松 本 市 人 権 関 連 施 策 一 覧

【人権共生課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
松本市 差別撤廃 人権擁護 審議会	<p>1 目的 市長の諮問に応じ、人権行政について調査 審議するもの</p> <p>2 会議 審議会11月1日(月)開催 「人権施策取り組み状況、人権相談事業、パート ナーシップ宣誓制度」</p>	<p>1 目的 市長の諮問に応じ、人権行政について調査 審議するもの</p> <p>2 会議 審議会開催 8月8日(月)開催予定 「人権施策取り組み状況、条例改正」</p>
人権教育 啓発事業	<p>1 広報まつもとの啓発 ・パートナーシップ宣誓制度特集号(6月号) ・人権啓発特集ページ(11月号)</p> <p>2 出前講座他 (1) 職員研修(職員課報告にあり) (2) 出前講座 性の多様性 (参加者 全15回 574名)</p> <p>3 講演会の開催 人権を考える市民の集い 令和3年11月20日(土) Mウイング6階ホール ・小・中学生人権啓発ポスター掲示 ・中学生人権作文コンテスト松本市表彰式 ・入選作文朗読 ・人権啓発講演会 「女らしく男らしくより自分らしく生きる」 講師 清水展人氏(非営利型一般社団 法人LGBT協会代表理事) (参加者 会場86名 オンライン193名)</p> <p>4 啓発資料の提供 (1) 人権啓発ポスター展 市内小・中学生から募集した人権啓 発ポスター作品を展示 ・令和3年10月1日(金)～29(金) 長野銀行 大名町支店 ・令和3年11月5日(金)～14日(日) イオンモール風庭1階 ・令和3年11月20日(土) Mウイング6階ホワイエ ・令和3年12月3日(金)～17日(金) Mウイング2階ふれあいロビー ・令和4年1月4日(火)～16日(日) アカデミア館</p>	<p>1 広報まつもとの啓発 ・人権啓発特集ページ(11月号)</p> <p>2 出前講座他 (1) 職員研修(職員課報告) (2) 出前講座 ア 性の多様性 イ 人権全般 (3) 性の多様性小中学校講座 ア 小中学生講座 イ 教職員研修</p> <p>3 講演会の開催 人権を考える市民の集い 令和4年11月19日(土)開催予定 ・小・中学生人権啓発ポスター掲示 ・中学生人権作文コンテスト松本市表彰式 ・入選作文朗読 ・人権啓発講演会</p> <p>4 啓発資料の提供 (1) 人権啓発ポスター展 市内小・中学生から募集した人権啓 発ポスター作品を展示予定 (2) 人権啓発リーフレット等の配布 松本市企業人権啓発推進連絡協議会 加入企業ほかへの配布 (3) 人権映画の日(12回) Mウイング3階 (4) 人権教育・啓発DVDの購入、利用促進 地域、企業、学校での人権教育・啓発研修 会等への貸出 ・VHS・DVD保有数 218本</p>

<p>(2) 性の多様性リーフレット作成（7月） 関係機関（企業、学校等）へ配布、周知</p> <p>(3) 人権映画の日（12回）Mウイング3階 （参加者141名）</p> <p>(4) 人権教育・啓発DVDの購入、利用促進 地域、企業、学校での人権教育・啓発研修 会等への貸出 ・VHS・DVD保有数 212本 ・貸出し本数 30本</p> <p>5 地区人権啓発推進事業</p> <p>(1) 目的 市内35地区人権啓発推進協議会による 地区内での人権教育・啓発事業の推進</p> <p>(2) 活動</p> <p>ア 総会、研修会 令和3年8月3日（火） 「多様性が尊重される活力に満ちたま ちを目指して～パートナーシップ宣誓制 度と多様な性の理解～」 「ジェンダーギャップと地域における 男女共同参画的視点」 講師 人権共生課職員（参加者39人）</p> <p>イ 人権同和古文書研究推進事業</p> <p>(ア) 6月23日 古文書に学ぶ松本領内の被差別部落 講師 高木美好 氏（参加者20名）</p> <p>(イ) 12月14日、15日 古文書に学ぶ松本領内の被差別部落 講師 高木美好 氏（参加者26名）</p> <p>(ウ) 2月17日、22日 古文書からひも解く松本領内の被差 別部落～斎藤洋一氏が明らかにしたこ と（参加者20名）</p> <p>ウ 各地区における人権教育・啓発事業の 実施</p> <p>6 企業人権啓発推進事業 松本市企業人権啓発推進連絡協議会 （令和3年6月1日現在 会員273社）</p> <p>(1) 目的 企業人権啓発推進連絡協議会による 職場での人権教育・啓発事業の推進</p> <p>(2) 活動 役員会・総会・企業人権セミナー 令和3年7月27日（火） 「障がい者を締め出す企業はもうからな いーこれからの働き方を考える」 講師 堀越善晴 氏 （言語学者、キリスト教文学者） （長野県主催 参加者 約120人）</p>	<p>5 地区人権啓発推進事業</p> <p>(1) 目的 市内35地区人権啓発推進協議会による 地区内での人権教育・啓発事業の推進</p> <p>(2) 活動</p> <p>ア 総会、研修会 令和4年8月2日（火）</p> <p>イ 人権同和古文書研究推進 （学習会5回）</p> <p>ウ 各地区における人権教育・啓発事業の 実施</p> <p>6 企業人権啓発推進事業 松本市企業人権啓発推進連絡協議会 （令和4年7月1日現在 会員262社）</p> <p>(1) 目的 企業人権啓発推進連絡協議会による職 場での人権教育・啓発事業の推進</p> <p>(2) 活動 役員会・総会・研修会 令和4年7月21日（木）予定 「休職者を出さない職場づくりと復職支 援」 講師 伊藤かおる 氏 （株）コミュニケーションズ・アイ</p>
---	--

	<p>(3) 人権啓発講座</p> <p>第1回 令和3年8月24日(火) 演題 企業ネットトラブル ～ネット時代の人権問題や人権擁護～ 講師 南澤信之氏 (一般社団法人セーフティネット総合研究所所長) (参加者 会場6名、オンライン6名)</p> <p>第2回 令和3年9月27日(月) 演題 性の多様性理解・LGBT当事者の思い～企業の立場から、性的マイノリティに対する理解について～ 講師 長岡春奈氏 (LGBT啓発講演家) (参加者 会場8名、オンライン10名)</p> <p>第3回 令和3年10月26日(火) 演題 他者との関わり方がわからない人へ言葉を越えて対人関係を良好に築く～心で繋がる“あなたも、私もハッピー”～ 講師 小松万佐子氏 (くれたけ心理相談室) (参加者 会場12名、オンライン10名)</p> <p>第4回 令和3年11月29日(月) 演題 ハラスメントと被害への対処法～パワハラ、セクハラ、不当解雇等の事例について～ 講師 李栄愛氏(あい法律事務所) (参加者 会場14名、オンライン7名)</p> <p>第5回 令和4年1月24日(月) 演題 インターネットによる人権侵害防止 講師 南澤信之氏 (一般社団法人セーフティネット総合研究所所長) (参加者 会場37名 オンライン15名)</p> <p>(4) 松本山雅ホーム開幕戦 松本市政PRブース出展 パートナーシップ宣誓制度周知活動 オリジナルデザインウエットティッシュ700個配布</p>	<p>(3) 人権啓発講座 開催予定</p> <p>第1回 8月18日(木) テーマ 性的マイノリティ 講師 松岡宗嗣氏 一般社団法人Fair代表理事</p> <p>第2回 9月27日(火) テーマ 障がい者の人権について考える 講師 猪俣竜氏 長野県ヘルプマークディレクター 長野県教育委員会人権教育講師 派遣事業 講師 SONPOホールディングス株式会社</p> <p>第3回 10月19日(水) テーマ 働き方改革・ワークアンドライフバランス 講師 柄沢康史氏 柄沢労働事務所 社会保険労務士</p> <p>第4回 11月29日(火) テーマ セクハラ・パワハラについて 講師 厚生労働省 長野労働局 雇用環境・均等室職員依頼予定</p>
<p>多文化共生推進事業</p>	<p>1 目的 日本人も、外国にルーツを持つ人も共に、豊かで安全に暮らせる多文化共生社会の実現を目指し、多文化共生推進プランの施策を推進するもの</p> <p>2 活動実績 (1) 多文化共生推進プランの進行管理 多文化共生推進協議会の開催(2回) (2) 多文化共生推進プラン施策の実施 ア 地域社会 (ア) 出前講座 3回38人参加</p>	<p>1 目的 日本人も、外国にルーツを持つ人も共に、豊かで安全に暮らせる多文化共生社会の実現を目指し、多文化共生推進プランの施策を推進するもの</p> <p>2 活動実績 (1) 多文化共生推進プランの進行管理 多文化共生推進協議会の開催(2回) (2) 多文化共生推進プラン施策の実施 ア 地域社会 (ア) 出前講座の実施</p>

	<p>(イ) キーパーソン登録者68人  (ウ) 多文化共生フォーラム67人参加  イ コミュニケーション  (ア) 多言語生活ガイドブックの周知  (イ) 庁内文書の翻訳及び通訳の派遣  (ウ) ポルトガル語相談員の配置  毎週月曜日から金曜日  午前9時半～午後3時半  ウ 教育・子育て  (ア) 子ども日本語教育センターでの日本語指導(学校教育課)  (イ) 進学前ガイダンス(学校教育課)  エ 暮らし  (ア) 災害多言語支援センター設置訓練の実施  (イ) 多言語防災ハンドブックの周知  (ウ) 就労定着支援研修の周知  (3) 多文化共生プラザの設置運営  ア 相談件数 1,455件  イ 多言語相談者数 延べ382人  ウ イベント 延べ276人参加</p>	<p>(イ) キーパーソン登録の推進  イ コミュニケーション  (ア) 多言語生活ガイドブックの周知  (イ) 庁内文書の翻訳及び通訳の派遣  (ウ) ポルトガル語相談員の配置  毎週月曜日から金曜日  午前9時半～午後3時半  ウ 教育・子育て  (ア) 子ども日本語教育センターでの日本語指導(学校教育課)  (イ) 進学前ガイダンス(学校教育課)  エ 暮らし  (ア) 災害多言語支援センター設置訓練の実施(長野県と共催)  (イ) 多言語防災ハンドブックの周知  (ウ) 就労定着支援研修の周知  (3) 多文化共生プラザの設置運営  (4) 地域日本語教育推進事業の実施  地域日本語教室の開催</p>
<p>女性センター  相談事業</p>	<p>1 面接相談  心の悩みや夫婦の問題等生活全般について相談員による相談を実施。  時間 午後1時～午後4時  ※第4金のみ午後4時～午後7時  (月・火・木・金)  相談件数 246件(前年207件)  2 電話相談  (1) 電話相談  心の悩みや夫婦の問題等生活全般について、相談員による相談を実施。  時間 午前9時～正午  (毎週火・金、第1・3水)  相談件数 153件(前年159件)  (2) 男性電話相談  仕事や人間関係等の悩みで生きにくさを感じている男性に対して、男性相談員による電話相談を実施。  時間 午後5時～8時  (毎月第2、3、4火)  相談件数 24件(前年47件)  3 女性弁護士相談  法律について女性のための女性弁護士による相談を実施。  毎月第2火・第4月曜日  午後1時30分～午後3時30分  相談件数 77件(前年84件)</p>	<p>1 面接相談  心の悩みや夫婦の問題等生活全般について相談員による相談を実施。  時間 午後1時～午後5時  ※第4金のみ午後4時～午後7時  (月・火・木・金)  2 電話相談  令和3年度と同じ日程で実施予定  3 女性弁護士相談  令和3年度と同じ日程で実施予定</p>

【行政管理課・平和推進課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
松本市平和祈念式典	<p>1 趣旨 松本市平和都市宣言が目指す「核兵器の廃絶と戦争のない明るい住みよいあすの郷土」づくりを進めるため、平和祈念碑「平和の誓い」のもとに市民が集まり、平和の尊さを次世代に継承し、世界恒久平和の実現を祈念するため開催したもの</p> <p>2 期日 令和3年8月15日（日）</p> <p>3 会場 あがたの森公園平和ひろば平和祈念碑前及びあがたの森文化会館講堂</p> <p>4 内容 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、規模を縮小して開催。 黙とう、平和都市宣言朗読、平和への思い発表、平和の集い（こども未来委員会による発表、戦場カメラマン渡部陽一氏による講演）</p> <p>5 参加者 約100名</p>	<p>1 趣旨 松本市平和都市宣言が目指す「核兵器の廃絶と戦争のない明るい住みよいあすの郷土」づくりを進めるため、平和祈念碑「平和の誓い」のもとに市民が集まり、平和の尊さを次世代に継承し、世界恒久平和の実現を祈念するため開催するもの</p> <p>2 期日 令和4年8月15日（月）</p> <p>3 会場 あがたの森公園平和ひろば平和祈念碑前及びあがたの森文化会館講堂</p> <p>4 内容 黙とう、平和都市宣言朗読、平和への思い発表、平和の集い</p> <p>5 参加想定人数 約240名</p>
広島平和記念式典等参加事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。</p>	<p>1 趣旨 原爆が投下された被爆地広島を訪れ、広島市が8月6日に開催している平和祈念式典に参加することで、戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ、平和の尊さを実感し、平和意識高揚を図るもの</p> <p>2 期日 令和4年8月5日（金）・6日（土）</p> <p>3 参加者 中学生22名（中学校23校代表者各1名） ※安曇中学校、大野川中学校から地区で1名</p> <p>4 内容 広島平和記念資料館の見学、被爆体験者講話、広島平和記念式典への参加、体験記録集の作成</p>
小中学生平和ポスター展	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止及び小中学校の臨時休業措置のため、中止としました。</p>	
平和三行詩展		<p>1 趣旨 平和に関する三行詩を募集・公開し、平和の尊さやいのちの大切さ、戦争の悲惨さなどを、改めて多くの皆さんに考えていただく機会を設け、平和の連鎖を継続させるもの</p> <p>2 期日 令和4年6～7月（予定）</p> <p>3 内容 平和三行詩の募集、入選者12名の表彰式、まつもと平和ミュージアムへ全作品掲載</p>

オンライン平和学習		1 趣旨 戦争体験者や平和資料館学芸員等を講師としたオンライン講話を行い、より多くの中学生へ平和学習の機会を設けるもの 2 期日 未定 3 対象 実施受入申込みのあった中学校3校 4 内容 中学生を対象に、戦争体験者や平和資料館学芸員等を講師としたオンライン講話を開催 その他、小中学校へ実施方法等の周知
松本ユース平和ネットワーク	1 趣旨 若者が平和について考え、学習し、発信する活動を行います。 2 期日 通年 3 内容 平和資料コーナー（中央図書館）展示	1 趣旨 若者が平和について考え、学習し、発信する活動を行います。 2 期日 通年 3 内容 まつもと平和ミュージアム掲載内容の考案 その他、メンバー発案による活動実施
親子平和教室	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。	

【職員課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
職員研修	1 内容 人権・男女共同参画 2 期日 令和3年5月10日(月) 3 対象 新規採用職員(97名) 4 講師 人権共生課職員	1 内容 障害のある方への対応 2 期日 令和4年4月18日(月) 3 対象 新規採用職員 4 講師 障がい福祉課職員
職員研修	1 内容 障害のある方への対応 2 期日 令和3年4月22日(木) 3 対象 新規採用職員(97名) 4 講師 障害福祉課職員	1 内容 男女共同参画 2 期日 令和4年6月6日(月) 3 対象 新規採用職員 4 講師 人権共生課職員
職員研修	1 研修名 障害者差別解消法・あいさぽーター研修 ※ 新型コロナウイルスの影響により中止	1 研修名 障害者差別解消法・あいさぽーター研修 2 期日 令和4年8月23日(火) 3 対象 全職員(部課長人権研修対象) 4 講師 障がい福祉課職員
職員研修	1 研修名 人権研修 2 内容、期日、講師 (1) 外国人住民等へ伝えるためのコミュニケーションの秘訣を習得するもの。 令和3年8月5日(木) 全職員(部課長人権研修対象) 12名 中信多文化共生ネットワーク 佐藤佳子氏	1 研修名 人権研修 2 内容、期日、講師 (1) 外国人住民等へ伝えるためのコミュニケーションの秘訣を習得するもの。 令和4年8月31日(水) 全職員(部課長人権研修対象) 未定 (2) 性的少数者への正しい理解を深めること

	<p>(2) 性的少数者への正しい理解を深めることを目的に、多様な性のあり方等について学ぶ。 令和3年5月14日(金)、5月24日(月)、7月6日(火)、7月12日(月) 全職員(部課長人権研修対象)96名 特定非営利法人SHIP 代表 星野慎二氏</p> <p>(3) 男女共同参画意識の醸成を図るもの。 令和3年10月7日(木) 全職員(部課長人権研修対象)32名</p>	<p>を目的に、多様な性のあり方等について学ぶ。 令和4年8月4日(木)、10月5日(水) 全職員(部課長人権研修対象)</p>
職員研修	<p>1 研修名 認知症に関する研修 ※ 新型コロナウイルスの影響により中止</p>	<p>1 研修名 認知症に関する研修 2 期日 令和4年10月11日(火) 3 対象 全職員(部課長人権研修対象) 4 講師 高齢福祉課職員</p>
職員研修	<p>1 研修名 人権啓発研修 令和4年1月24日(月) インターネットによる人権侵害防止 一般社団法人セーフティネット総合研究所所長 南澤 信之氏 全職員(部課長人権研修対象)37名</p>	

【総合戦略室】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
ユニバーサルデザイン意識啓発事業	<p>1 趣旨 平成20年5月に「松本市ユニバーサルデザイン推進基本指針」を策定し、ユニバーサルデザインの考え方をまちづくりの基本的な姿勢として、さらに具体化に向け取り組みを推進する。</p> <p>2 事業内容 (1) 松本市ユニバーサルデザイン推進会議の開催 (2) 一般社団法人まつもとユニバーサルデザイン研究会との連携事業</p>	<p>1 趣旨 平成20年5月に「松本市ユニバーサルデザイン推進基本指針」を策定し、ユニバーサルデザインの考え方をまちづくりの基本的な姿勢として、さらに具体化に向け取り組みを推進する。</p> <p>2 事業内容 (1) 松本市ユニバーサルデザイン推進会議の開催 (2) 一般社団法人まつもとユニバーサルデザイン研究会との連携事業 (3) デジタルツールを活用した情報発信</p>

【地域づくり課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
買い物弱者相談事業	<p>日常の買い物に不便を感じている人の相談に応じ、情報の提供を実施。解決に向けて関係課及び業者・団体等と連携して対応する。 令和3年度相談件数 0件</p>	<p>日常の買い物に不便を感じている人の相談に応じ、情報の提供を実施。解決に向けて関係課及び業者・団体等と連携して対応する。</p>

【市民課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
住民基本台帳事務における支援措置	配偶者からの暴力やストーカー行為及び児童虐待などの被害者を保護するため、申し出に基づき、住民基本台帳の閲覧制限・住民票及び戸籍の附票の写しなどの交付を制限する支援措置を実施しました。	配偶者からの暴力やストーカー行為及び児童虐待などの被害者を保護するため、引き続き支援措置の申し出に基づき、住民基本台帳の閲覧制限・住民票及び戸籍の附票の写しなどの交付制限を実施します。
本人通知制度	代理人申請による住民票の写し、戸籍の謄本・抄本の不正取得を防ぎ、個人の権利の侵害を抑止するため、委任者本人宛の通知を速やかに送付しました。 また、個人情報保護の条例による開示請求にも迅速に対応しました。	市民に安心や安全を提供するため、代理人による住民票の写し、戸籍の謄本・抄本などを交付した場合は、委任者本人へその交付の事実を速やかに通知します。 また、個人情報保護の条例による開示請求があった場合には迅速に対応します。

【福祉政策課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
災害時要援護者支援プラン推進事業	災害時に避難が困難となる障がい者や高齢者等を支援するため、日常から地域で見守る体制や、情報の共有、福祉事業者との連携体制を構築するもの。 1 避難行動要支援者名簿の作成及び配付 条例に基づき、本人から個人情報の外部提供に対する拒否の意思表示がない限り、平常時から町会、民生児童委員、自主防災組織など避難支援に携わる者に名簿を提供。地区や町会の実情に応じた見守り・避難支援体制づくりを庁内関係課、社会福祉協議会等と連携して支援する。 (令和4年4月1日現在 名簿掲載者：15,338人 平常時の名簿提供者：12,435人) 2 福祉避難所体制の拡充 福祉事業者等と連携し、福祉避難所体制等の充実を図る。 (令和4年4月1日現在 28法人70事業所)	災害時に避難が困難となる障がい者や高齢者等を支援するため、日常から地域で見守る体制や、情報の共有、福祉事業者との連携体制を構築する。 1 避難行動要支援者名簿の作成及び配付 平常時から地域関係者(町会、民生委員等)に名簿情報を提供するとともに、地区の実情に応じた避難支援体制づくりを庁内関係課や社協と連携して支援する。 2 福祉避難所体制の拡充 避難所生活において配慮が必要な方の2次的避難先として、福祉避難所開設運営訓練等を行う。

【障がい福祉課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
障がい者福祉啓発推進事業	1 障害者週間に合わせたイベントの開催 新型コロナウイルス感染状況から、3月に障がい者の日常を伝えるドキュメンタリー映画の上映会を開催。オンライン参加と会場参加含めて、124名の参加があった。 2 障害者文化芸術祭への参加	1 障害者週間に合わせたイベントの開催 2 障害者文化芸術祭への参加 3 障害者差別解消法の周知啓発

	<p>9月に開催され、松本市からも多数の参加があった。出展した作品は、会場展示に合わせて、特設サイトにてWEB展示がされ、県内で優秀作品展も開かれた。</p> <p>障がいスポーツ大会は、新型コロナウイルス感染の影響で中止となったが、松本市独自で市長も参加し、パラリンピック採火式を行い、障がい者スポーツ普及・啓発に取り組んだ。</p> <p>3 障害者差別解消法の周知啓発 「信州あいサポート運動」の紹介を兼ね、研修会を行い、障がいの種類や状況の周知啓発を行った。</p>	
障害者権利擁護推進事業	<p>1 成年後見制度利用支援事業の推進 申立人が不在の方に対して、成年後見の市長による申立を3件行った。</p> <p>2 成年後見支援センターかけはしとの連携 委託契約をしている成年後見支援センターかけはしと連携し、権利擁護に係る相談支援体制の充実を図った。</p>	<p>1 成年後見制度利用支援事業の推進 2 成年後見支援センターかけはしとの連携 「成年後見支援センターかけはし」の運営委託</p>
高齢者・障害者虐待防止ネットワークによる支援	<p>1 協議会の開催（年2回） 関係団体等との連携、情報交換、事例検討を実施した。協議会の事業計画に基づき、周知・啓発を通じて、虐待防止を推進した。</p>	<p>1 協議会の開催（年2回） 関係団体等との連携、情報交換、事例検討を行う。また、協議会の事業計画に基づき周知・啓発を通じて虐待防止を推進する。</p>

【高齢福祉課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
成年後見制度利用支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・判断能力が十分でない認知症高齢者で、成年後見制度の利用が必要な状況にありながら申立人がいない場合に、市長が成年後見等の審判請求を行った。</li> <li>・審判請求件数 10件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・判断能力が十分でない認知症高齢者で、成年後見制度の利用が必要な状況にありながら申立人がいない場合に、市長が成年後見等の審判請求を行う。また、生活保護受給者等が後見人への報酬を支払えない場合に、報酬の助成を行う。</li> </ul>
高齢者・障害者虐待防止ネットワークによる支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体の21団体で構成する高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会（以下：協議会）を年2回開催（7/5、2/22）</li> <li>・関係団体等との連携・情報交換・事例検討等、事業計画に基づく啓発事業を実施</li> <li>・市及び協議会主催で事業所向けにWebによる虐待対応研修会を開催（2/25）</li> <li>・研修内容を令和4年9月30日までYouTube配信</li> <li>・関係団体への虐待防止チラシ、リーフレット配布</li> <li>・新型コロナウイルスワクチン接種会場（アルピコプラザ）での虐待防止啓発ポケットティッシュ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体の21団体で構成する高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会（以下：協議会）の開催（年2回開催予定）</li> <li>・関係団体等との連携・情報交換・事例検討等、事業計画に基づく啓発事業を実施</li> <li>・高齢者・障害者虐待防止市民啓発講演会（2月）</li> <li>・関係団体への虐待防止チラシ、リーフレット配布</li> <li>・虐待防止啓発活動（9月）</li> </ul>

	ユの配布（9月）	
高齢者権利擁護推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年6回偶数月に市役所本庁舎北別棟1階相談室で成年後見制度相談会を開催</li> <li>・成年後見制度市民啓発講演会（8/27）</li> <li>・「成年後見制度の利用の促進に関する法律」に基づき、市町村の責務により成年後見制度の中核となる機関を設置するため、「成年後見支援センターかけはし」を中核機関の機能を持つ組織へ移行。近隣の2市5村の業務委託による広域設置とし、制度の利用促進を図った。</li> <li>・松安筑成年後見ネットワーク協議会を年2回（4/21、10/29）開催し、関係機関との情報共有、連携を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年6回偶数月に市役所本庁舎北別棟1階相談室で成年後見制度相談会を開催</li> <li>・成年後見制度市民啓発講演会</li> <li>・「成年後見支援センターかけはし」を近隣の2市5村の業務委託による広域設置とし、制度の利用促進を図る。</li> <li>・松安筑成年後見ネットワーク協議会の開催（年2回）</li> </ul>

【健康づくり課・保健予防課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
自殺予防対策事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自殺予防対策推進協議会の開催 新型コロナウイルス感染対策のため、8月書面開催</li> <li>2 相談支援事業 自殺予防専用相談「いのちのきずな松本」の開設 相談日数242日 実人数83人、延べ人数1,462人</li> <li>3 気づき見守る地域づくり 地区役員及び希望する団体への自殺予防・こころの健康に関する講座の開催（106回 1,905人）</li> <li>4 普及啓発の推進               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 若い世代への啓発                   <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 中学2年生とその保護者への自殺予防に関するパンフレット、リーフレットの配布 (市内中学校2年生2,505人とその保護者)</li> <li>イ 中学3年生・高校3年生への啓発 (新生活応援レシピへの自殺予防に関する内容の掲載 中3:2,424人、高3:3,076人へ配布)</li> <li>ウ 小学4年生とその保護者への相談窓口啓発用絆創膏セット・リーフレットの配布 (市内小学校4年生:2,267人)</li> </ol> </li> <li>(2) 広報まつもによる啓発 (特集号掲載9月号)</li> <li>(3) 自殺対策強化月間(3月)にあわせ、図書館にて自殺予防・こころの健康に関するテーマ展示</li> <li>(4) 検索連動型広告の導入(7・8・1月)</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自殺予防対策推進協議会の開催 6・9・2月開催予定</li> <li>2 相談支援事業 自殺予防専用相談「いのちのきずな松本」の開設</li> <li>3 気づき見守る地域づくり 地区役員及び希望する団体への自殺予防・こころの健康に関する講座の開催</li> <li>4 普及啓発の推進               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 若い世代への啓発                   <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 中学2年生とその保護者への自殺予防に関するパンフレット、リーフレットの配布</li> <li>イ 中学3年生・高校3年生への啓発 (新生活応援レシピへの自殺予防に関する内容の掲載)</li> <li>ウ 小学4年生とその保護者への相談窓口啓発用絆創膏セット・リーフレット配布</li> </ol> </li> <li>(2) SOSの出し方に関する教育</li> <li>(3) 広報まつもによる啓発 (特集号掲載9月号)</li> <li>(4) 自殺対策強化月間(3月)にあわせ、図書館にて自殺予防・こころの健康に関するテーマ展示</li> <li>(5) 検索連動型広告の導入(通年実施)</li> </ol> </li> <li>5 自死遺族等への支援 「分かち合いの会」等の周知及び会場の確保</li> </ol>

	5 自死遺族等への支援 「分かち合いの会」等の周知及び会場の確保	
エイズ・ 性感染症 予防事業	1 松本市エイズ・HIV等性感染症予防啓 発推進協議会の開催 (令和3年9月書面開催) 2 協議会内に小委員会を設置し、課題を協 議・検討する体制づくり 「こどもの教育」専門部会：3回開催 「施設受け入れ」専門部会：なし 3 出前講座の実施 学校 90回、7,046人 4 施設・事業者向け研修会 2回開催 5 街頭啓発キャンペーンへの協力 啓発用ティッシュ配布 なし	1 松本市エイズ・HIV等性感染症予防啓 発推進協議会の開催 令和4年5月19日開催予定 2 協議会内に小委員会を設置し、課題を協 議・検討する体制づくり 「こどもの教育」専門部会：1～2回開催 「施設受け入れ」専門部会：1～2回開催 3 出前講座の実施 学校他 4 施設・事業者向け研修会 1～2回開催

### 【こども育成課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
子どもに やさしい まちづく り委員会	市民・有識者等(15名)で構成する委員会 を開催し、「松本市子どもにやさしいまちづく り推進計画」の進捗状況の検証や子どもに関す る施策等についての検討・審議を行っていま す。 委員会を4回開催し、上記計画の令和2年度 の進捗状況の検証、まつもと子どもの権利ウィ ーク創設や子どもの権利アンケート調査の内容 の検討、審議を行いました。	委員会を4回開催予定。 「松本市子どもにやさしいまちづくり推進計 画」の令和3年度の進捗状況の検証のほか、同 計画の中間報告書を作成します。
子どもの 権利相談 室「ここ ろの鈴」	子どもの権利侵害に対する救済、回復を支援 するための相談室を運営しています。調査相談 員4名、子どもの権利擁護委員3名の体制で、 相談、調査、調整などを行っています。(相談 件数延べ327件) こころの鈴案内カードの作成のほか、こころ の鈴通信を4回発行して市内の全ての小中学 生、高校生に配付して周知を行いました。 ポスターを作成し、公共施設及び学校等に掲示 しました。 児童センターで出前学習会を開催しました。 (1施設)	こころの鈴案内カードの作成のほか、こころ の鈴通信を4回発行して市内の全ての小中学 生、高校生に配付して周知を図ります。 児童館・児童センターで出前学習会を開催しま す。

<p>子どもの権利の普及・啓発事業</p>	<p>子どもの権利の普及・啓発を行っています。 R3年度から「まつもと子どもの権利ウィーク」を創設し、集中的にPRしました。 (11月15～21日) ・「松本子どもの権利の日」市民フォーラムの開催 参加者150人 ・「まつもと子どもの権利ウィーク」の実施 子どもの博物館入館料の無料化、ポスターの作成、パネル展、小中学校での校内放送、権利ニュースの発行 ほか ・子どもの権利学習パンフレットの発行 子どもの権利の学習用パンフレットを発行し、市内の全ての小中学生に配付して、授業等での活用を依頼しました。</p>	<p>子どもの権利の普及・啓発を行います。 ・「松本子どもの権利の日」市民フォーラムの開催 ・「まつもと子どもの権利ウィーク」を実施し、集中的にPRします。(11月14～20日) ポスターの作成、パネル展、小中学校での校内放送、権利ニュースの発行 ほか ・子どもの権利学習パンフレットの発行 市内の全ての小中学生に配付して、授業等での活用を依頼します。</p>
<p>まつもと子どもスマイル運動</p>	<p>大人と子どもが積極的に関わりを持つことで、共に笑顔で暮らせる地域社会を目指すため、登録制により「スマイルバンド」(シリコン製リストバンド)を配付し、身につけた大人が、子どもの登下校時の見守りや、笑顔で声かけ(あいさつ)などを行う事業を実施しています。 新規登録者数： 22名 登録者数： 1,292名</p>	<p>大人と子どもが積極的に関わりを持つことで、共に笑顔で暮らせる地域社会を目指すため、登録制により配付した「スマイルバンド」(シリコン製リストバンド)を身につけた大人が、子どもの登下校時の見守りや、笑顔で声かけ(あいさつ)などを行う事業を引き続き実施します。</p>
<p>まつもと子ども未来委員会</p>	<p>自主応募による子どもたち(小学校5年生から高校2年生まで)42人が、学校、地域、年代を越えて、市政や地域の課題について学び、自らまちづくりについて考え、市への提言を行いました。 市内大学生によるサポーター5名が活動を支援しました。 委員会12回、施設見学、平和の集いでメッセージ発表、市へのまちづくりの提言</p>	<p>自主応募による子どもたち(小学校5年生から高校3年生まで)が、学校、地域、年代を越えて、市政や地域の課題について学び、自らまちづくりについて考え、市長への提言を行います。 市内大学生によるサポーターが活動を支援するようにします。 開催回数：16回程度</p>
<p>子ども交流事業</p>	<p>子どもの権利を推進している自治体の子どもたちと松本市の子どもたちが交流しました。 ・福津市との子ども交流事業 乗鞍高原で実施(2泊3日) 参加者30人(松本市15人) 意見交換会、雪上運動会、スノーシューによる雪山体験等 ・札幌市・奈井江町・北広島市との子ども交流事業 オンラインで実施(1回) 参加者9人(松本市2人) 内容：まちの紹介、普段取り組んでいることについての意見交換等</p>	<p>子どもの権利を推進している自治体の子どもたちと松本市の子どもたちが交流します。 ・福津市との子ども交流事業 福津市で実施(3泊4日) 参加者30人(松本市15人) 意見交換会、臨海体験 等</p>
<p>青少年問題・いじめ問題対策</p>	<p>1 「地方青少年問題協議会法」及び「松本市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会条例」により設置され、青少年の健全育成に関する総</p>	<p>1 「地方青少年問題協議会法」及び「松本市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会条例」により設置され、青少年の健全育成に関する総</p>

策連絡協議会の開催	<p>合的施策の樹立のための審議及び連絡調整を実施しています。</p> <p>2 構成等</p> <p>(1) 委員数 30人(定数35人)</p> <p>(2) 委員 会長 松本市長、関係行政機関、学校教育関係者、保健医療関係者、有識者</p> <p>3 開催日・内容</p> <p>(1) 開催日 令和3年7月30日(金)</p> <p>(2) 内容</p> <p>ア 青少年問題に関わる取組み</p> <p>イ 子どもの権利推進事業に関わる取組み</p> <p>ウ 子どもの未来応援事業の取組み</p> <p>エ 市内小中学校のいじめの状況について</p> <p>オ 青少年ホームの取組み</p> <p>カ 薬物乱用防止啓発事業</p> <p>キ 新型コロナウイルス感染症のアンケート調査結果について</p>	<p>合的施策の樹立のための審議及び連絡調整を実施しています。</p> <p>2 開催日・内容</p> <p>(1) 開催日 令和4年7月29日(金)予定</p> <p>(2) 内容</p> <p>ア 青少年問題に関わる取組み</p> <p>イ 子どもの権利推進事業に関わる取組み</p> <p>ウ 子どもの未来応援事業の取組み</p> <p>エ 市内小中学校のいじめの状況について</p> <p>オ 青少年ホームの取組み</p> <p>カ 薬物乱用防止啓発事業</p> <p>キ 新型コロナウイルス感染症のアンケート調査結果について</p>
メディア・リテラシー講座	<p>メディアを読み解く力の育成」をテーマに、市内小中学校で、親子を対象にITの専門家を講師とした啓発講座を開催しています。</p> <p>令和3年度実績</p> <p>小学校 21校 3,113人(児童等)</p> <p>中学校 14校 4,802人(生徒等)</p> <p>小中学校 1校 80人(児童・生徒等)</p>	<p>児童や生徒がインターネットやスマートフォンの適切な使い方やルールづくりなどを学ぶための「メディア・リテラシー講座」を市内の小中学校の児童・生徒、保護者、教師を対象に開催しています。</p> <p>(37講座〔37校〕を開催予定)</p>

【こども福祉課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
児童虐待相談事業	<p>・児童虐待防止、予防のため関係機関との連携を密にするとともに、迅速な対応と必要に応じた的確な支援の実施</p> <p>・庁内関係課等との処遇検討会議の継続実施 新規相談512件(内：児童虐待42件)</p> <p>・児童虐待予防を目的としたペアレントトレーニングの提供により、子どもに対し不適切な対応をしている親に暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を伝え、虐待の予防や回復を目指す。</p> <p>・ヤングケアラーの家庭に対する支援等について庁内関係課等と協議実施。 3回実施。</p>	<p>・児童虐待防止、予防のため関係機関との連携を密にするとともに、迅速な対応と必要に応じた的確な支援の実施</p> <p>・庁内関係課等との処遇検討会議の継続実施</p> <p>・児童虐待予防を目的としたペアレントトレーニングの提供により、子どもに対し不適切な対応をしている親に暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を伝え、虐待の予防や回復を目指す。</p> <p>・ヤングケアラーの家庭に対する支援等について庁内関係課等と協議実施。</p>
要保護児童対策地域協議会運営	<p>児童虐待防止のため関係機関との連携を図り、早期発見、早期対応を目的に代表者会議及び年8回の実務者会議を開催</p> <p>1 代表者会議 1回</p> <p>2 実務者会議 8回(内、書面開催2回)(内、特定妊婦に関する会議4回/書面開催1回)</p>	<p>児童虐待防止のため関係機関との連携を図り、早期発見、早期対応を目的に代表者会議及び年8回の実務者会議を開催</p> <p>1 代表者会議 1回</p> <p>2 実務者会議 8回</p>

児童虐待防止啓発事業	<p>児童虐待防止推進月間にオレンジリボンキャンペーンを実施するとともに、広報まつもとに特集ページを掲載、懸垂幕・横断幕の掲示を実施</p> <p>1 広報まつもと11月号に特集ページを掲載 2 11月1日～30日に、懸垂幕・横断幕を掲示 3 11月3日ながの子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー参加</p>	<p>児童虐待防止推進月間にオレンジリボンキャンペーンとして、広報まつもとへの特集ページ掲載、市役所本庁舎や松本駅への懸垂幕・横断幕の掲示を実施</p> <p>1 広報まつもと11月号に特集ページを掲載 2 11月1日～30日に、懸垂幕・横断幕を掲示</p>
子どもの未来応援事業	<p>平成29年に策定した「松本市子どもの未来応援指針」に基づき、子どもの権利を侵害する恐れのある状態を子どもの貧困と捉えた。</p> <p>子どもへの食事提供に加えて、学習支援や生活体験等を行う居場所づくりに取り組み団体へ、「子どもの居場所づくり推進事業」として交付金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施団体数 11団体（新規2団体）</li> <li>・実施会場数 13会場（新規2会場）</li> </ul>	
子どもの居場所づくり推進事業		<p>交付金の区分に、軽食型と学習支援者加算を追加し、新規団体及び新規会場の開設を図り、実施地域の拡大を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標会場数 17会場（新規4会場）</li> </ul>
ひとり親相談事業	<p>ひとり親家庭の総合的な相談に応じ、必要に応じて福祉資金貸付事業や自立支援給付金事業等の案内をするなど、自立に向けた支援をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数 326件</li> </ul>	<p>ひとり親家庭の総合的な相談に応じ、その自立に必要な助言、支援及び情報提供を行う。</p>
女性相談事業	<p>女性の民情相談に応じ、その自立に必要な助言を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数 349件（内訳）</li> </ul> <p>夫などからの暴力・ストーカー相談件数 65件（ひとり親10件含む）</p>	<p>県及び警察署との更なる連携強化により、生命の危険に及ぶおそれがある相談者の安全確保と自立支援を行う。</p>

【労政課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
職業・労働相談	<p>職業相談、雇用、賃金、労働時間、職場のトラブルなど、労働関係全般にわたる相談について、専任の相談員を配置して対応しているもの。</p> <p>1 相談日 毎週水曜日の9時～17時（土日、祝日、年末年始は除く） ※水曜日以外は職員が対応し、必要に応じて相談員に確認して相談に応じる。</p> <p>2 実績 86件</p>	<p>職業相談、雇用、賃金、労働時間、職場のトラブルなど、労働関係全般にわたる相談について、専任の相談員を配置して対応しているもの。</p> <p>1 相談日 毎週水曜日の9時～17時（土日、祝日、年末年始は除く） ※水曜日以外は職員が対応し、必要に応じて相談員に確認して相談に応じる。</p>
勤労者心の健康相談	<p>仕事や家庭・人間関係に悩んでいる勤労者及びその家族、会社関係者等を対象に、専門のカウンセラーが相談に応じるもの。</p>	<p>仕事や家庭・人間関係に悩んでいる勤労者及びその家族、会社関係者等を対象に、専門のカウンセラーが相談に応じるもの。</p>

	<p>1 相談日 毎月5回 定例日の13時～17時 (第1月曜日は8時30分～11時30分)</p> <p>2 実績 78件</p>	<p>1 相談日 毎月4回 第1月曜日8時30分～11時30分 第2、第4月曜日13時～17時 第3木曜日13時～17時</p>
労働相談 支援事業	<p>労使関係や日常生活での悩みなどの諸問題の解決を図るため、NPO法人ユニオンサポートセンターに委託して専門の相談員(社会保険労務士など)が相談に応じているもの。 実績 年間相談件数4,014件</p>	<p>労使関係や日常生活での悩みなどの諸問題の解決を図るため、NPO法人ユニオンサポートセンターに委託して専門の相談員(社会保険労務士など)が相談に応じているもの。</p>
中信地区 労働 フォーラム	<p>労働諸法、労働経済情勢などの学習の場として、長野県との連携により、中信地区労働フォーラム(労働問題専門講演会、労働教育講座など)を開催し、労働者の意識向上に努めているもの。</p> <p>1 開催日 令和3年8月19日(木) 「コロナ禍における職場のメンタルヘルスケア」 講師 長野県産業保健総合支援センター メンタルヘルス対策推進員 小野育子</p> <p>2 開催日 令和3年10月13日(水) 「労働契約等解説セミナー2021」 講師 さくら労務管理事務所 所長 特定社会保険労務士 北井一行</p>	<p>労働諸法、労働経済情勢などの学習の場として、長野県との連携により、中信地区労働フォーラム(労働問題専門講演会、労働教育講座など)を開催し、労働者の意識向上に努めているもの。 労働問題専門講演会や労働教育講座など2回開催予定。</p>

#### 【住宅課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
市営住宅へのDV被害者受入事業(緊急入居)	DV被害者を市営住宅へ緊急入居者として受け入れるもの(期間3カ月、最長1年、実績2件)	DV被害者を市営住宅へ緊急入居者として受け入れるもの(期間3カ月、最長1年)
松本市パートナーシップ宣誓者の市営住宅への入居の受付	松本市パートナーシップ宣誓書受領証または受領カードの写しをお持ちの世帯を市営住宅の入居世帯として受け付けるもの(該当者なし)	松本市パートナーシップ宣誓書受領証または受領カードの写しをお持ちの世帯を市営住宅の入居世帯として受け付けるもの

#### 【教育政策課】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
第2次松本市教育振興基本計画の推	施策別主要事業の進捗状況を確認し、各事業の確実な実施と改善、及び新型コロナウイルス感染症に対応した新規の人権施策等の推進に努めました。	令和4年6月に策定された第3次教育振興基本計画に沿って、引き続き施策別主要事業の進捗状況確認を行い、各事業の確実な実施と改善を行います。

進	また、令和3年度の計画期間満了を控え、第3次教育振興基本計画の策定を推進しました。市民による策定委員会を8回開催し、多様な価値観を認め合い、松本市子どもの権利に関する条例を大切にする学びの基本計画の策定に向け意見交換を行いました。	
---	---	--

【学校教育課 学校支援室（令和3年度 学校教育課 学校支援センター）】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
学校人権教育研究協議会	<ol style="list-style-type: none"> <li>内容 (1)諸事業の活用について ・「パラ学」について ・「こどもの権利学習パンフレット」について (2)公開授業校の実践研究概要について発表 (3)各校の人権教育の重点や推進上の課題について</li> <li>期日 7月12日(月) オンライン開催</li> </ol>	
人権教育研修会	<ol style="list-style-type: none"> <li>学校人権教育研修・連絡協議会 5月31日(月) オンライン開催</li> <li>中信地区社会人権教育研修会への参加 8月4日(水) 松本合同庁舎</li> <li>人権リーダー養成部落問題講座への参加 8月4日(水)～8月6日(金) オンライン開催</li> <li>学校人権教育ファシリテーター研修会への参加 8月19日(木) オンライン開催</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>学校人権教育研修・連絡協議会 5月27日(月) オンライン開催</li> <li>社会人権教育研修会への参加 7月29日(金) 参集開催</li> <li>指導方法等研究会(年4回)への参加 ①4月28日(木) ②7月26日(火) ③12月2日(金) ④2月17日(金)</li> <li>学校人権教育ファシリテーター研修会への参加 8月18日(木) 総合教育センター</li> <li>学校人権教育研究協議会への参加 7月11日(月) 参集開催 性の多様性等の人権に関する学校教育など</li> </ol>
平和を祈る詩の朗読会	<ol style="list-style-type: none"> <li>平和を祈る詩の募集 市内全小中学校から作品募集を行い、955編の応募があった。 (募集期間 6月30日まで)</li> <li>平和を祈る詩の朗読会 7月22日(木) 海の日中央公民館 6階ホール</li> <li>詩の展示発表 7月19日～25日 中央公民館 6階ホール</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>平和を祈る詩の募集 市内全小中学校から作品募集を行う。募集期間は6月末までとする。</li> <li>平和を祈る詩の朗読会 7月23日(土) 松本市美術館</li> </ol>
冊子の作成と活用	<ol style="list-style-type: none"> <li>「教師自身の豊かな人権感覚」 教師自身が子どもたちとの生活の中で自己の人権感覚のあり方を省みるもの</li> <li>「学校人権教育実践記録」 学校における人権教育実践記録</li> </ol>	<p>以下2つの冊子の作成と活用について周知を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「教師自身の豊かな人権感覚」 教師自身が、子どもたちとの生活の中で自己の人権感覚のあり方を省みる報告を編纂する。</li> </ol>

		2 「学校人権教育実践記録」 学校における人権教育の実践を記録する。
公開授業の実施	市内2校による研究及び公開授業の実施 全市公開校 ・会田中学校 10月27日(水) ・明善小学校 11月26日(金)	市内2校による研究及び全市公開の授業を実施する。当日の授業公開後、研究会を行う。 ・菅野中学校 10月25日(火) ・岡田小学校 11月10日(木)
パラスポーツ出前講座	パラリンピアンによる「パラスポーツ出前講座」または、「パラ学」の活用・実施希望校を募集	パラリンピアンによる「パラスポーツ出前講座」または「パラ学」の活用について、実施希望校を募集する。

【生涯学習課・中央公民館】

事業名	令和3年度実績	令和4年度計画・実績
多文化共生事業	<p>地域在住の外国由来の住民を対象に、日本語習得の機会を提供。また、学習を通じて相互理解を深めながら多文化共生社会の実現を目指す。</p> <p>1 日本語講座 4月～1月(全23回) 延べ152人参加 新型コロナウイルスの影響で、5月、6月、8月、9月、令和4年1月、2月、3月は休講とした。 中央公民館の他、庄内地区公民館、松南地区公民館、芳川公民館、波田公民館で実施</p> <p>2 木曜午前ボランティア日本語教室 4月～1月(全32回)、延べ165人参加 外国籍住民を対象に日本語取得の機会を提供する。 新型コロナウイルスの影響で、8月、9月、令和4年1月、2月、3月は休室としたが、代替としてスタッフによるオンラインでの授業などを実施した。</p> <p>3 松本市ヤングにほんご教室 4月～2月(全77回)、延べ125人参加 外国由来の子どもたちを対象に、日本語指導及び教科指導、居場所づくりを行う。 木曜日にオンライン教室、土曜日に対面式の教室を開催 新型コロナウイルスの影響で、9月、1月、2月の対面式教室は休講とした。</p> <p>4 松本みんなのにほんご教室 4月～2月(全56回)、延べ715人参加 外国由来の就学・就労希望の成人に対してのにほんご学習支援</p> <p>5 「第11回こいこい松本オンライン—多文化共生と国際交流の祭り—」 6月27日(日) Zoomオンライン開催 松本周辺に居住する外国籍住民・外国由来の人を中心にした交流会をオンラインで開</p>	<p>地域在住の外国由来の住民を対象に、日本語習得の機会を提供。また、学習を通じて相互理解を深めながら多文化共生社会の実現を目指す。</p> <p>1 日本語講座 4月～3月(全48回) 中央公民館のほか、庄内地区公民館、松南地区公民館、芳川公民館、波田公民館で実施</p> <p>2 木曜午前ボランティア日本語教室 4月～3月(全40回) 外国籍住民を対象に日本語習得の機会を提供する。</p> <p>3 松本市ヤングにほんご教室 (1) ヤングにほんご教室 4月～3月(全44回) 外国由来の子どもたちを対象に、日本語指導及び教科指導、居場所づくりを行う (2) Get Ready for Future 4月～3月(全92回) 学齢期を過ぎた外国由来の青少年の就職に向けた 日本語の学習支援として開催</p> <p>4 松本みんなのにほんご教室 4月～2月(全65回) 外国由来の就学・就労希望の成人に対しての日本語学習支援</p> <p>5 日本語ボランティアきっかけ講座 開催時期等未定 指導ボランティア不足解消に向けた基礎講座</p> <p>6 日本語ボランティアスキルアップ講座 開催時期等未定 指導ボランティアの発展学習講座</p> <p>7 松本国際ふるさと祭り 「第12回こいこい松本」 6月19日(日) 松本周辺に居住する外国籍住民・外国由来</p>

	<p>催し、互いの文化への理解を深め、親睦を図った。</p> <p>6 未来へつなぐ 私たちのまちづくりの集い ～第37回公民館研究集会・令和3年地域づくり市民活動研究集会～</p> <p>2月20日(日) YouTube配信又はZoomによるオンラインと対面のハイブリッド開催、延べ400人参加</p> <p>(1) パネルディスカッション 野村ロセルダ氏(地域の中の多文化共生実践者)</p> <p>(2) 第6分科会 多様性の中の学びと自治～地域の担い手の育ちと違いを認め合う多様性のある地域づくり～</p>	<p>の人を中心にした交流会を開催し、互いの文化に触れ、理解を深め、親睦を図るもの</p>
障害者学習支援事業	<p>聴覚障害者の学習支援と社会参加への意識向上を目指すとともに、共生社会の実現に向け、障害への理解を深め、人権・ノーマライゼーション意識を醸成する。</p> <p>1 聴覚障害者と学ぶ成人学校 10月～3月(全5回)、延べ54人参加 「セルフケア」をテーマに痛みを解消するエクササイズ「エゴスキュー」を開催 新型コロナウイルスの影響で、令和4年1月開催分を3月に延期した。</p> <p>2 手話教室</p> <p>(1) 入門手話教室「手話はじめの一步」 5月～9月(昼・夜、各10回)、延べ169人参加</p> <p>(2) 中級者向け手話教室「手話で学ぶ手話」 手話奉仕員養成講座修了程度を対象に講座を開催 10月～3月(昼・夜、各10回)、延べ130人参加 新型コロナウイルスの影響で、令和4年1月開催分を3月に延期した。令和4年2月、3月は夜の部のみオンラインで開催した。</p>	<p>聴覚障害者の学習支援と社会参加への意識向上を目指すとともに、共生社会の実現に向け、障害への理解を深め、人権・ノーマライゼーション意識を醸成する。</p> <p>1 聴覚障害者と学ぶ成人学校 10月～2月(全5回)、募集人員：40人</p> <p>2 手話教室</p> <p>(1) 中級者向け初心者向け手話教室 5月～10月(昼・夜、各10回)、募集人員：15人</p> <p>(2) 高校生向け手話教室 8月(全3回) 昼のみ 募集人員：20人 手話を通じて人間関係を深め、将来に結び付ける。</p> <p>(3) 初心者向け手話教室 10月～2月(昼・夜、各10回)、募集人員：20人</p>
地域課題解決に向けた学習活動の展開(地区公民館)	<p>地区人権啓発推進協議会をはじめ、公民館委員、学級講座の企画委員、地区担当職員などによる話し合いから、地域課題の解決に向けた地域づくり学習、活動として実施</p>	<p>地区人権啓発推進協議会をはじめ、公民館委員、学級講座の企画委員、地区担当職員などによる話し合いから、地域課題の解決に向けた地域づくり学習、活動として実施</p>